



再犯防止のための 就労支援の取組について

R5.1.13 熊本市文化市民局市民生活部生活安全課

本日お伝えしたいこと

- 1 取組に至った経緯
- 2 熊本市再犯防止推進計画における位置づけ
- 3 現在の取組と課題
- 4 今後に向けて

Ⅰ 取組に至った経緯

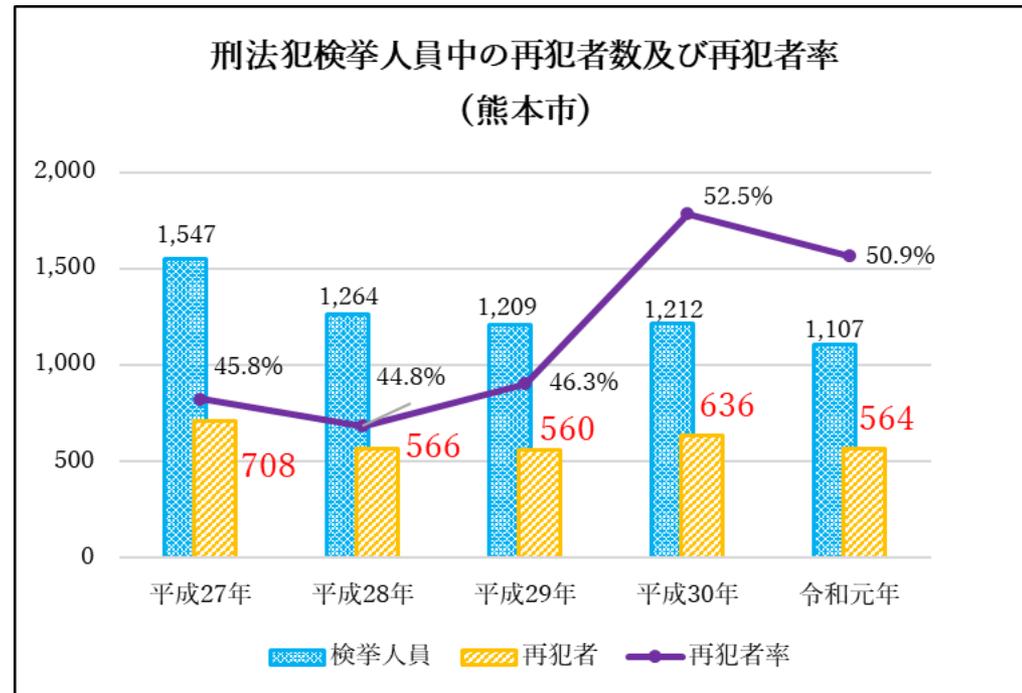
～再犯防止のための就労支援～

I 取組に至った経緯

(I) 熊本市の現状 (R1年度当時)

- 刑法犯検挙人数 1,107人
- 近年の再犯者数 600人前後で推移 (再犯者率約5割)
- 矯正施設の再入所者率 約6割
 - ・約2割が住所不定
 - ・約7割が無職

検挙者数は減少傾向にあるが
再犯者数はほぼ横ばい



資料:熊本県警察(暦年)

I 取組に至った経緯

(2) 再犯防止推進モデル事業 (H30~R2)

《主な取組み》

- 支援対象者・協力雇用主・支援団体への実態調査
- 「求人情報誌」の発行
- 企業説明会・個別面談会
- 介護職員初任者研修養成講座の実施 など

I 取組に至った経緯

(2) 再犯防止推進モデル事業 (H30~R2)

① 支援団体への実態調査 ※H30年度

《主な意見》

- 社会復帰後の住居及び就労の確保とそれに対する社会の理解促進が必要
- 対象者は犯歴を開示せず就職し、犯歴が知れることへの不安がある
- 犯罪や非行をした人への福祉的サービス等の情報提供が必要 など

I 取組に至った経緯

(2) 再犯防止推進モデル事業 (H30~R2)

② 実態調査等をふまえた事業展開 ※R1~R2

《テーマ》就労支援

- ア 社会復帰応援企業「求人情報誌」発行
 - ・R1~R2:計4回発行
 - ➡3人就職

- イ 社会復帰応援「企業セミナー」開催
 - ・R1:参加企業22社、参加人数37人
 - ・R2:PR動画作成(HP掲載)

I 取組に至った経緯

(2) 再犯防止推進モデル事業 (H30~R2)

② 実態調査等をふまえた事業展開 ※R1~R2

《テーマ》就労支援

- ウ 社会復帰応援「企業説明会・個別面談会」実施
 - ・R1:2回開催、参加企業18社、参加者10名
 - ➔2人就職

- エ 「介護職員初任者研修養成講座」実施
 - ・R1:全23回開催、参加者3人
 - ➔全員終了・資格取得
 - 介護事業所へ就職2人
 - 介護資格講座受講1人

I 取組に至った経緯

(2) 再犯防止推進モデル事業 (H30~R2)

③ モデル事業から見えた主な課題

支援対象者の更生に対する市民や地域社会の理解促進

帰住先(住まい)や就労先の確保

少年の地域社会全体での見守りと関係機関等の連携

高齢者・障がい者等への必要に応じた医療・福祉サービスの情報提供や特性に応じた支援等

再犯防止推進計画策定へ

2 熊本市再犯防止推進計画 における位置づけ

2 再犯防止推進計画における位置づけ

基本理念

再犯を防止し、「犯罪や非行のない、誰もが安全で安心して暮らせる社会」の実現に寄与する。

基本方針

犯罪をした人等が、社会において孤立することなく、再び地域社会を構成する一員となるよう推進施策に取り組む。

推進施策

生活基盤の確立に向けた支援を重視

- 1 国・県・関係団体との連携強化と広報・啓発の推進 ※
- 2 住居の確保に関する支援 ※
- 3 就労の確保に関する支援 ※
- 4 保健医療・福祉サービスの利用促進
- 5 非行の防止と修学支援
- 6 犯罪をした人等の特性に応じた指導・支援

重点

※…重点施策

3 現在の取組と課題

3 現在の取組と課題

社会復帰応援企業求人誌「Change！」

社会復帰応援企業求人誌の発行

(1) 発行件数

R1～R4 計6回発行(年1～2回)

(2) 1回あたりの掲載企業数

30社前後

(3) 提供先

- ・熊本保護観察所、地区保護司会ほか関係機関
- ・熊本市への帰住希望者がいる矯正施設
- ・ケースを持っている保護司
(協力:熊本保護観察所様)
- ・九州管区内の各矯正施設
(協力:福岡矯正管区様) など

※モデル事業を継承

※一般には公開せず、支援機関・団体を通じて提供



3 現在の取組と課題

社会復帰応援企業求人誌「Change！」

(4) 主なコンテンツ

1 応募方法の説明

一人ひとりの「やり直したい」を応援する企業があなたの応募を待っています！

この求人誌「Change！」は熊本市が取り組む再犯防止推進事業の一環として、社会復帰を応援したい企業の求人情報を集めた本です。

この本に載っている企業は、もう一度やり直したいと考える人たちの事情を理解した上で募集を行っています。

応募するときは、誰でも緊張するものです。気になる仕事が見つかったら、考えすぎず、一歩踏み出して、まずは応募専用窓口にご相談ください。

親切に対応しますので、お電話お待ちしております！

応募方法

- 1 この求人誌でそれぞれの企業の募集内容をチェック**

気になる仕事が見つかったら、面接したい日にちや聞きたいことを決めて、整理しましょう。この求人誌の裏表紙に応募したい会社の名前や聞きたいこと、話したいことをメモする欄がありますのでご利用ください。
- 2 応募専用窓口で電話してみる**

応募専用窓口 ☎ 096-000-0000 (平日10～17時受付)

担当者に面接を希望する会社の名前と日にちを伝えてください。日程の調整を行った後、あらためて連絡しますので、連絡があるまでしばらくお待ちください。
- 3 担当者からの指示に従って応募の準備をする**

たとえば、履歴書をかいてみる。**履歴書はこの本にはさんであります**
たとえば、履歴書を前もって送る。
たとえば、面接(試験)のときに履歴書を持っていく。

これは、企業によって違いますので、対応してくれる企業からの指示を受けてください。

趣旨

(社会復帰を応援したい企業の求人情報を集めた本)

応募の流れ

活用方法

- ・ 支援者を通して対象者に情報誌を提供
- ・ **対象者** 希望の企業を見つける
- ・ **対象者** 応募専用窓口(委託先)にTEL
- ・ **委託先** 希望企業と面接日などの調整(募集状況、面接日時・場所など)
- ・ **委託先** 対象者にTEL、詳細打合せ
- ・ **対象者・委託先** 面接実施(委託先が同席しサポート)

3 現在の取組と課題

社会復帰応援企業求人誌「Change！」

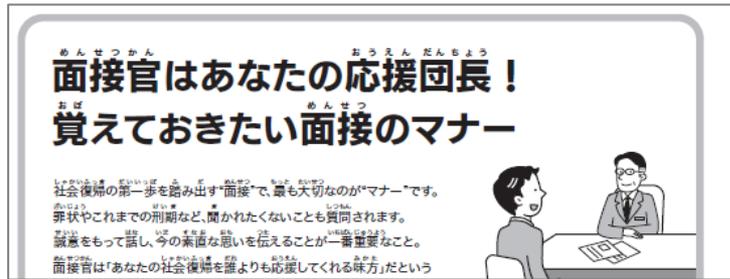
(4) 主なコンテンツ

2 目次(企業名・業務概要)

3 巻頭インタビュー
(企業代表者からの応援メッセージ記事)

4 募集企業情報

5 コラム(アドバイスなど)



業務概要

おすすめポイント

代表者メッセージ

雇用条件

住居・食事サポート
採用できない罪状など
求める人物像など

3 現在の取組と課題

社会復帰応援企業求人誌「Change！」

(4) 主なコンテンツ

6 メモ欄

応募してみたい会社、やってみたい仕事が見つかったら
下の表に会社の名前、聞きたいことや話したいことをメモして
応募専用窓口にご電話してみてください！
最初に「チェンジを見て電話しました」と伝えるとスムーズです。

応募したい会社 ①	応募したい会社 ②	応募したい会社 ③	応募したい会社 ④
番号 会社の名前	番号 会社の名前	番号 会社の名前	番号 会社の名前
聞きたいこと・話したいこと・メモ			
応募専用窓口 ☎096-000-0000 に電話する (平日10～17時受付)			
面接の日・時間・場所			
月 日() 時 分から	月 日() 時 分から	月 日() 時 分から	月 日() 時 分から
場所	場所	場所	場所
決まったこと・次にすること・用意するものなど			

流れの説明

聞きたいこと等

面接日時・場所

決まったこと
準備するものなど

7 履歴書

✓ 一般的な内容
(資格、得意なこと等)

+

- ✓ 犯罪歴
- ✓ 事件の背景
- ✓ 再犯しないための決意など

本人の状況を理解してもらったうえで採用してもらうことが大切

(5) 支援対象者からの声

「今後も継続して施設に送ってほしい」
「雇用条件を比較検討できて嬉しい」など

(6) 就職実績

R1～3年度 計5件
※問い合わせ 随時あり

《取組面》

- ・掲載企業の職種に偏りがある
- ・コロナの影響等により掲載企業数が減少している
➔ 支援対象者の選択肢が少なくなっている状況

《予算面》

- ・コロナ対応等に伴う予算削減
- ・モデル事業終了に伴い国補助金はR2まで
➔ R3～単費のみ…事業費の確保が厳しい状況

《再犯防止推進施策における評価面》

- ・市の施策の多くは一般施策として実施
➔ 再犯防止施策としての評価（成果の把握）が難しい

4 今後に向けて

4 今後に向けて

熊本市が目指す姿

犯罪の加害者も被害者も生まない、
もし被害にあっても、適切な支援を受けることができる
安全で、安心して暮らせるまち



防犯

- ・犯罪をさせない
- ・犯罪の被害にあわない

再犯防止

- ・再び犯罪をさせない
- ※刑法犯検挙人員の
約半数が再犯者

犯罪被害者等支援

- ・被害にあっても、適切な支援が受けられる
- ・二次被害にあわない

今後の取組

- ✓ 安全安心まちづくりに向けた施策の再整理
- ✓ 施策推進に向けた予算確保と支援策の充実

ご清聴
ありがとうございました
